

JET 新規帰国者キャリアフォーラム及び JET 新規帰国者歓迎レセプション

ニューヨーク事務所

去る 2011 年 11 月 12 日、ニューヨーク市内の日本クラブで開催された、JET¹新規帰国者キャリアフォーラムと、JET 新規帰国者歓迎レセプションについて報告する。

1 新規 JET 帰国者キャリアフォーラム

新規 JET 帰国者キャリアフォーラムは JETAA²ニューヨーク支部（以下、JETAANY）主催で行われた。キャリアフォーラムの基調講演では、元大阪府 ALT³（外国語指導助手）で三井物産勤務のエヴァン・ハイマン氏が自身の体験を元に、「ネットワークを生かした求職活動」という話を披露した。続いて、面接・履歴書の書き方に関するセッションでプレゼンターによる具体的なアドバイスがあった。

キャリアフォーラムの最後は、「リクルーター面談」で、日系の人材派遣企業が 5 社参加した。また、JETAANY 会員も職種別（例：研究開発、マーケティング、教育、通訳翻訳等）で新規帰国者と一対一の面談を行い、情報提供を行っていた。リクルーター、JETAANY 会員は、真剣に業界の現状・就職状況について説明をし、新規帰国者も意見交換を活発に行い、終了時間を過ぎても話し足りないという雰囲気であった。

2 新規 JET 帰国者歓迎レセプション



廣木ニューヨーク大使挨拶

JET 新規帰国者歓迎レセプションは、CLAIR ニューヨーク事務所と在ニューヨーク総領事館の共催で行われた。最初に東日本大震災の犠牲となった 2 名の ALT、モンティ・ディクソンさん、テイラー・アンダーソンさんに対する黙祷が捧げられ、廣木大使が、被災地の復興へ希望と、日米の架け橋となる JETAA の更なる活躍を期待する旨を述べられた。

今年度は日系団体・日系企業、JETAANY 会員に加えて、新たに開始された文部科学省・外務省共催の「日本人若手英語教員米国派遣事業（Japan-US Training Exchange Program for English Language Teachers: 略称 JUSTE）」で米国の大学に教育研修を受けている日本人若手英語教員も招待された。JUSTE の参加者は 28 名で、ニュージャージー州立大学ラトガース校に 14 名、デラウエア大学に 14 名派遣されており、半年の期間で英語教授方法を学んでいる。JET 経験者と JUSTE 参加者は、互いに日本の英語教育に関

すること、日本の地域等について積極的に意見交換をしており、JUSTE 参加者にとってこのレセプションは、帰国後の JET 経験者の活動を知ることができる良い機会であったのではないかと推察する。また、ニュージャージー州立大学ラトガース校の JUSTE 参加者は、大学の授業での模擬プレゼンテーションで JET プログラムを題材として取り上げ、その過程で CLAIR についても詳しく知る機会になったという。また、他の参加者からは、CLAIR 及び在外公館がどのように JET 事業を推進しているかが分かり、非常に勉強になったというコメントも頂いた。

JETAANY は、現在ニューヨーク市内のみならず、ニューヨーク州近郊のニュージャージー州やピッツバーグなどの都市の準支部の活動に力を入れ始めており、10 月下旬にニュージャージー州で今年度初となる会合が行われたばかりである。レセプションに参加した JETAANY のニュージャージー準支部の会員は、これから行うイベントや会合に JUSTE の教員を招待し、ネットワークを広げてゆきたい、と意欲的であった（参考：JETAAUSA ウェブサイト <http://www.jetaausa.com/national-initiatives/jetaa-juste-connect/>）。

3 所感

キャリアフォーラムに関しては、アメリカのリーマン・ショック後の景気停滞という状況下、JETAANY の講演者も、新規帰国者も非常に真剣な様子であった。リクルーター面談の際、個別の話し合いが長く、新規帰国者にとって JETAANY のキャリアフォーラムがいかに重要な機会であることが伺われる。

レセプションに関しては、JUSTE の英語教員が参加したことにより、昨年度よりも会場に活気があって雰囲気良くなった、という意見が寄せられた。この機会を通じ、JUSTE の英語教員が JETAA との交流等を通じて更に JET 事業の理解を深め、帰国後は JET の良き理解者として活躍されることを望む。帰国後の JUSTE 参加者のネットワークを構築し、JET プログラム・JETAA に関する意見を募るなどして、CLAIR としても JUSTE 参加者を JET 事業の業務に活用することについて検討の価値があるのではないかと感じた。

(兼次所長補佐 沖縄県派遣)

¹ JET プログラム（「語学指導等を行う外国青年誘致事業」The Japan Exchange and Teaching Programme）とは、外国語教育の充実や地域レベルでの国際交流を推進することを目的として世界各国の外国青年を各地域に招致する、世界最大級の国際交流事業です。CLAIR では、総務省、外務省、文部科学省と連携し、JET プログラムを推進しています。

² JET プログラム同窓会 JETAA (JET Alumni Association) は、JET プログラムを終了した卒業生有志を中心に平成元年に構成された親睦団体です。JETAA は日本と JET プログラムに参加している諸国との相互理解を深めることを目的として活躍をしています。現在 JETAA の活動は 17 の国と地域にわたり、支部数は 52 支部、会員数は 2 万 4 千名以上となっています。

³ ALT (外国語指導助手：Assistant Language Teacher)：教育委員会や学校で、外国語授業等における外国語担当教員の助手を務めます。